

～ 地震が 来たとき ～



地震が 来ると、建物が ゆれます。

大きな 地震の とき、建物が こわれます。

※ 地震が 来たとき、どうするかを 知って ください！

^{いま} 今までの ^{じしん} 地震で おきた こと



^{たてもの}
建物が こわれる

^{みち} ^{とお}
道が通れなくなる

^{つなみ}
津波がくる

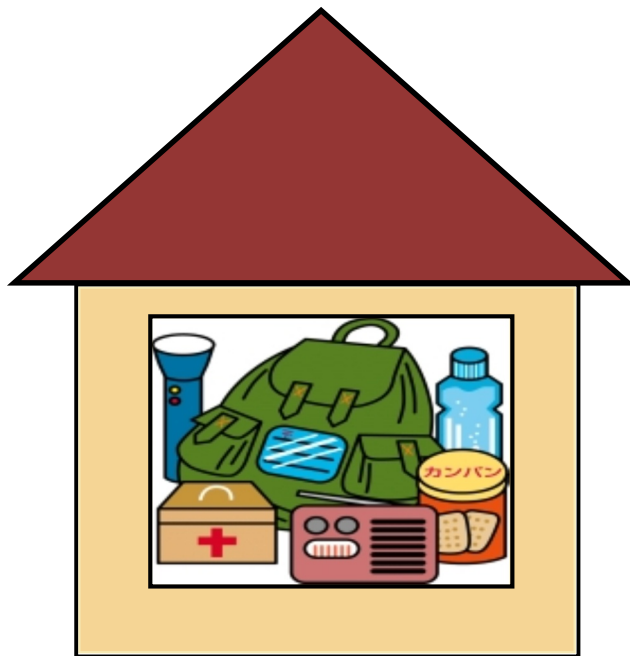


^か ^じ
火事になる



じしん 地震の まえ 前に じゅんび 準備するもの

★ じしん 地震の まえ 前に じゅんび 準備して ください !



● みず 水



● た 食べ物



● かいちゅうでんとう 懐 中 電 灯 (て 手 に も 持 つ ラ イ ト)



● あたら 新 しい でんち 電池



● いつも の 飲 ん で い る く す り

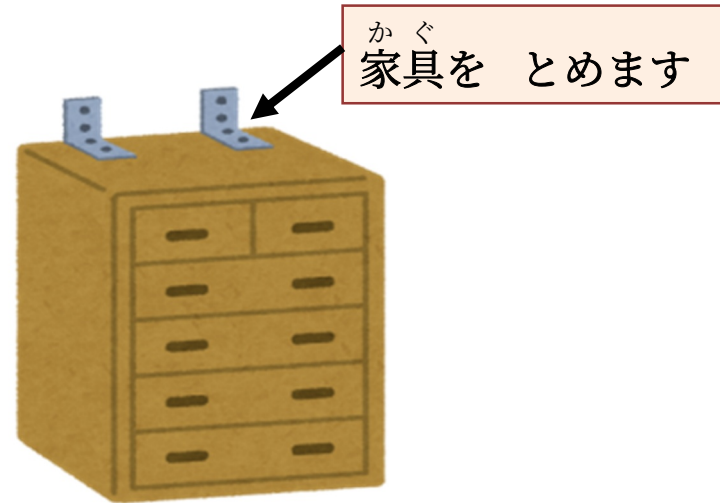


● でんち 電池 で う ご 動 く ラ ジ オ



じしん 地震の まえ 前に じゅんび 準備すること

★ かぐ 家具が たおれないように して ください！



じしん 地震がくると かぐ 家具が たお 倒れます！

じしん 地震の まえ 前に き 決めておくこと

★ あなたの かぞく 家族と つぎ 次のことを き 決めて ください ！



ひなんじょ に
●避難所 (逃げる ところ)

かぞく あ
●家族が 会う ところ

じしん 地震が き 来たとき、 かぞく 家族と き 決めている ところ に に 逃げて ください。

お知らせを 聞く

★ テレビや ラジオで 地震の お知らせを 聞いて ください ！



「地震です。気をつけて ください！」

⇒ 頭を 守って ください。

お知らせを よく 聞いて ください。

じしん 地震の とき、^き気をつけること

【^{へ や}部屋に いるとき】

じしん
地震の とき、^{あたま}頭を ^{まも}守って ください！

^{つくえ}机の ^{した}下 ^{はい}に入っ てください。



じしん
地震が と 止まるまで その場所 ^{ばしょ}に いて ください。

じしん 地震の とき、きをつけること

【 いえ そと 家の 外に いるとき 】

じしん
地震の とき、あたま まも
頭を 守って ください！

もの あたま うえ お
物が 頭 の 上から 落ちてくること が あります。

まわりを よく み 見て ください。



こうえん ひろ
公園や 広いところに に 逃げて ください。

^{じしん}地震の とき、^き気をつけること

【 エレベーターに ^の乗って いるとき 】

エレベーターの ボタンを ^{ぜんぶ}全部 ^お押して ください。



ドアが ^{ひら}開いたら ^おすぐに 降りて ください。

^{じしん}地震の ときは、^{かいだん}階段を ^{つか}使って ください ！



じしん 地震の とき、きをつけること

【うみ ちか 海の 近くに いるとき】

できるだけ たか 高いところ に に 逃げて ください！ に すぐに 逃げて ください。

30cmの つなみ 津波でも ひと なが 人が 流されます。



つなみ 津波の ときに 逃げる ところ

★ つなみ 津波の とき、できるだけ 高いところ に 逃げて ください。



たか 高い じょうぶな たてもの かいじょう (3階以上) に 逃げて ください！

ひく 低いところは、きけん 危険です。

「あぶない！」と おも 思ったら、もっと 高いところ に 逃げて ください。

地震のとき、気をつけること

【火事のとき】

からだ 体を低くして に 逃げて ください！



けむり か じ けむり
煙：火事のとき、煙がでます。

けむり からだ わる
煙は体に悪いです。

タオルやハンカチで 口を おさえて ください。

ひろ に
広いところに 逃げて ください。

かぞく ともだち れんらく
家族・友達と 連絡を するとき

じしん たいふう
地震や 台風の とき、^{さいがいでんごん}災害伝言ダイヤル「171」を ^{つか}使って ください ！

かぞく ともだち れんらく
家族・友達と 連絡を することができます。



でんわばんごう
電話番号「171」(^{さいがいでんごん}災害伝言ダイヤル)に ^{でんわ}電話を する



かぞく ともだち
家族や 友達に

れんらく はな ろくおん
連絡を 話す (録音する)

1 を ^お押す⇒ じぶん ばんごう ^お自分の 番号を 押す⇒ ^{れんらく はな}連絡を 話す



かぞく ともだち
家族や 友達からの

れんらく き
連絡を 聞く

2 を ^お押す⇒ あいて ばんごう ^お相手の 番号を 押す⇒ ^{れんらく き}連絡を 聞く

^{じしん}地震や ^{たいふう}台風について ^き「聞きたい！」とき

^{じしん}地震や ^{たいふう}台風について ^き「聞きたい！」 ^{ひと}人は、^{おおさか}大阪 ^{さか}狭山市役所まで ^{れんらく}連絡して ください。

^{しょくいん}職員が、みなさんの ^いところに行つて ^{はなし}話を します。



★ ^{じしん}地震や ^{たいふう}台風が ^き来たとき、^{いのち}命を ^{まも}守つて ください。 ★

^{じしん} 地震や ^{たいふう} 台風について ^き 聞きたい とき	
^{じかん} 時間は？	60 ^{ぷん} 分です。
^{かね} お金は？	いりません。
^{ばしょ} 場所は？	みなさんで ^{ようい} 用意して ください。（ ^{がっこう} 学校、 ^{かいしゃ} 会社、 ^{しゅうかいしょ} 集会所など）
^き 聞くことが できる ^{ひと} 人は？	● ^{おおさかさやまし} 大阪狭山市に ^す 住んでいる ^{ひと} 人 ● ^{おおさかさやまし} 大阪狭山市で ^{しごと} 仕事を している ^{ひと} 人 （ ^き 聞きたい ^{ひと} 人は、10 ^{にんいじょう} 人以上で ^{よやく} 予約して ください。）

※ ^き聞きたい ^ひ日の 4 ^{しゅうかんまえ}週間前までに ^{よやく}予約して ください。

くわしいことは、^き聞いて ください。

^{れんらく}連絡する ところ：^{おおさかさやましやくしょ}大阪狭山市役所

^{でんわばんごう}電話番号：072-366-0011